

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		観光まつり振興事業		課名	観光課	事業No.	208
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H16	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
				地域経済活性化プログラム			
法令・例規等							
事業目的	対象	観光まつりの参加者及び観光客					
	意図	観光まつりを支援し、観光誘客につなげる					

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	新型コロナウイルス感染症の拡大により、市民による実行委員会において協議がなされ、観光まつりは全て開催中止となりました。 中止となったまつりの代替事業として企画された、大宮通りのイルミネーション点灯式と南信州獅子舞フェスティバルのPR動画の制作及び配信の取組みを支援し、来年に向けて市民のまつりへの意識高揚を図るとともに、飯田のまつりの魅力を外に発信することができました。		飯田春夏まつりの実施				281				
			飯田まつりの実施				48				
			南信州獅子舞フェスティバル補助金				400				
その他の経費				0							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	観光まつりの参加者及び観光客	万人	10	7	10	9.3	10	9.3	10	0	
2年度決算(千円)	予算額	2,483	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	729									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	729										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	7	1	4	10	9	2,483	729	観光まつり振興事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・コロナ禍においても工夫をして、安全で安心なまつりが開催できるよう検討が必要です。 ・まつりが中止になった場合の代替案の検討とコロナ後にどうつなげていくのが課題です。								
上記の課題解決のための有効策		・まつりを運営する組織の強化拡充が必要です。 ・関係機関との連携と情報の共有が必要です。								
次年度に向けての取り組み		・まつりを運営する組織との連携を強化し、コロナ禍においても安全で安心な飯田のまつりが開催できるよう検討します。 ・地域と連携を図り、まつりを運営する組織の強化に向けて検討します。								